

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 萩原電気株式会社

上場取引所 東

コード番号 7467 URL <http://www.hagiwara.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩井 三津雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 福嶋 洋二

TEL 052-931-3511

四半期報告書提出予定日 平成26年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 63,514 | 0.8 | 1,738 | 32.2 | 1,733 | 34.3 | 987 | 45.4 |
| 25年3月期第3四半期 | 63,040 | 16.8 | 1,314 | 39.0 | 1,290 | 44.0 | 679 | 48.9 |

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,203百万円 (79.1%) 25年3月期第3四半期 672百万円 (69.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 147.51 | — |
| 25年3月期第3四半期 | 101.48 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 41,265 | 19,207 | 46.5 |
| 25年3月期 | 40,455 | 18,311 | 45.3 |

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,207百万円 25年3月期 18,311百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 19.00 | — | 24.00 | 43.00 |
| 26年3月期 | — | 22.00 | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 22.00 | 44.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 86,000 | 0.9 | 2,150 | 3.7 | 2,090 | 1.7 | 1,180 | 3.4 | 176.23 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 26年3月期3Q | 6,908,000 株 | 25年3月期 | 6,908,000 株 |
| 26年3月期3Q | 212,321 株 | 25年3月期 | 212,296 株 |
| 26年3月期3Q | 6,695,682 株 | 25年3月期3Q | 6,695,712 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策・株高・円安等を追い風に、企業の景況感や個人消費マインドが改善する中、景気は回復の動きを続けてきたものの、新興国をはじめとする海外景気の下振れ懸念等のリスクを抱え、先行き不透明感を払拭できずに推移してまいりました。

このような環境のもと、当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業では、消費税増税前の駆け込み需要に加え、北米や新興国向けの海外販売需要が伸長したことにより、自動車生産は堅調に推移してまいりました。

当社グループにおきましては、総力をあげて売上高の伸長に努めるとともに、継続的なコスト削減を推進し、収益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期間に計上のあったお客様のBCP対策向け売上等の一時的な減収要因をカバーし635億14百万円（前年同四半期比0.8%増）、利益面では、前年同期間まで計上のあった平成23年1月に実施した商流移管に伴う補償金の支払負担が今期から無くなっていることもあり、営業利益は17億38百万円（前年同四半期比32.2%増）、経常利益は17億33百万円（前年同四半期比34.3%増）、四半期純利益は9億87百万円（前年同四半期比45.4%増）と増収増益の結果となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(デバイスビジネスユニット事業)

デバイスビジネスユニット事業におきましては、自動車関連企業向けを主力に、マイクロプロセッサ、システムLSI、アナログ・パワー半導体、コンデンサ、リレー、コネクタ等の販売ビジネス、システムLSI設計、ソフトウェア開発等の技術サポートビジネスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、小型ハイブリッド車を中心に燃費性能や安全性に優れた車の国内需要が底堅く推移したほか、好調な米国向けをはじめとする海外需要に支えられ、自動車の生産が堅調に推移したものの、デバイスビジネスユニット事業の連結売上高は、前述の前年同四半期比での減収要因のカバーまでには僅かに届かず539億60百万円（前年同四半期比1.0%減）となり、営業利益は補償金の負担が無くなったことにより22億14百万円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

(ソリューションビジネスユニット事業)

ソリューションビジネスユニット事業におきましては、お客様に対し、自社製品を含めたIT機器の提供やアプリケーション開発をはじめとする課題解決型ソリューション提供ビジネス、計測分野やITプラットフォーム基盤構築分野におけるソリューション提供ビジネス、お客様製品に組み込まれる電子機器の販売ビジネス、電子・情報プロダクツの開発・製造ビジネスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、Windows XPのサポート終了に伴うパソコンの買い替えをはじめとするお客様のニーズを的確に捉え受注に結びつけるとともに、積極的な新規顧客の開拓やFA・計測分野、ITプラットフォーム基盤構築分野でのソリューション提案営業を展開した結果、ソリューションビジネスユニット事業の連結売上高は95億54百万円（前年同四半期比11.6%増）、営業利益は3億49百万円（前年同四半期比54.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億10百万円増加し412億65百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10億13百万円増加し366億46百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が3億31百万円および商品及び製品が7億88百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億3百万円減少し46億19百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて85百万円減少し220億58百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8億50百万円減少し171億7百万円となりました。これは主に、短期借入金が1億70百万円、1年内返済予定の長期借入金が3億円および未払法人税等が3億49百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7億65百万円増加し49億51百万円となりました。これは主に、長期借入金が7億70百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8億95百万円増加し192億7百万円となりました。

この結果、自己資本比率は46.5%（前連結会計年度末は45.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月9日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(在外子会社の収益および費用の本邦通貨への換算方法の変更)

在外子会社の収益および費用は、従来、在外子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、在外子会社における海外売上高の重要性が今後さらに増加することが見込まれるため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を緩和し、在外子会社の業績をより適切に連結財務諸表に反映させるため、第1四半期連結会計期間より期中平均為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更による前第3四半期連結累計期間の損益への影響額および当第3四半期連結累計期間の期首までの累積的影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,119 | 4,040 |
| 受取手形及び売掛金 | 22,676 | 23,008 |
| 商品及び製品 | 7,821 | 8,609 |
| 仕掛品 | 233 | 330 |
| 原材料及び貯蔵品 | 127 | 143 |
| その他 | 655 | 515 |
| 貸倒引当金 | △0 | △1 |
| 流動資産合計 | 35,632 | 36,646 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 2,753 | 2,754 |
| 無形固定資産 | 384 | 227 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,695 | 1,653 |
| 貸倒引当金 | △11 | △16 |
| 投資その他の資産合計 | 1,684 | 1,637 |
| 固定資産合計 | 4,822 | 4,619 |
| 資産合計 | 40,455 | 41,265 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,612 | 10,826 |
| 短期借入金 | 5,020 | 4,850 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 719 | 419 |
| 未払法人税等 | 517 | 167 |
| その他 | 1,087 | 842 |
| 流動負債合計 | 17,957 | 17,107 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,380 | 4,150 |
| 退職給付引当金 | 344 | 306 |
| 役員退職慰労引当金 | 359 | — |
| その他 | 101 | 494 |
| 固定負債合計 | 4,186 | 4,951 |
| 負債合計 | 22,143 | 22,058 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,439 | 2,439 |
| 資本剰余金 | 2,884 | 2,884 |
| 利益剰余金 | 13,146 | 13,826 |
| 自己株式 | △209 | △209 |
| 株主資本合計 | 18,260 | 18,940 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 89 | 159 |
| 為替換算調整勘定 | △38 | 107 |
| その他の包括利益累計額合計 | 50 | 266 |
| 純資産合計 | 18,311 | 19,207 |
| 負債純資産合計 | 40,455 | 41,265 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-----------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 売上高 | 63,040 | 63,514 |
| 売上原価 | 57,293 | 57,277 |
| 売上総利益 | 5,747 | 6,237 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,432 | 4,499 |
| 営業利益 | 1,314 | 1,738 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 2 |
| 受取配当金 | 9 | 9 |
| 業務受託手数料 | 14 | 36 |
| その他 | 36 | 13 |
| 営業外収益合計 | 62 | 62 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 41 | 40 |
| 売上債権売却損 | 34 | 24 |
| その他 | 11 | 2 |
| 営業外費用合計 | 87 | 66 |
| 経常利益 | 1,290 | 1,733 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 0 |
| 特別利益合計 | 0 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 4 | 4 |
| 投資有価証券評価損 | 0 | — |
| 会員権評価損 | 8 | — |
| 会員権売却損 | 2 | — |
| 特別損失合計 | 15 | 4 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,275 | 1,729 |
| 法人税等 | 595 | 741 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 679 | 987 |
| 四半期純利益 | 679 | 987 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-----------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 679 | 987 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △28 | 69 |
| 為替換算調整勘定 | 21 | 146 |
| その他の包括利益合計 | △7 | 215 |
| 四半期包括利益 | 672 | 1,203 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 672 | 1,203 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------------------|---------------------------|--------|--------------|----------------------------|
| | デバイス ビジネス ユニット事業 | ソリューション ビジネス ユニット事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 54,482 | 8,558 | 63,040 | — | 63,040 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 58 | 5 | 64 | △64 | — |
| 計 | 54,540 | 8,563 | 63,104 | △64 | 63,040 |
| セグメント利益 | 1,930 | 227 | 2,157 | △843 | 1,314 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△843百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------------------|---------------------------|--------|--------------|----------------------------|
| | デバイス ビジネス ユニット事業 | ソリューション ビジネス ユニット事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 53,960 | 9,554 | 63,514 | — | 63,514 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 80 | 0 | 81 | △81 | — |
| 計 | 54,040 | 9,555 | 63,596 | △81 | 63,514 |
| セグメント利益 | 2,214 | 349 | 2,563 | △825 | 1,738 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△825百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。